

わたしの糖尿病連絡ノートとは



わたしの糖尿病連絡ノートの目的

このノートは、糖尿病の方やご家族の方と支援者が情報を共有することで、糖尿病の合併症の進行により、支障をきたすことを防ぐこと（予防）を目的としています。横浜市糖尿病重症化予防ネットワークモデル事業として、港北区内の医療従事者や介護従事者を始めとする様々な多職種で構成された糖尿病重症化予防委員会のメンバーが検討し作成しました。

わたしの糖尿病連絡ノートの特徴

このノートは、糖尿病の方やご家族を支える支援者が繋がり、情報共有・情報交換をするためのツールです。ノートの中心は糖尿病の方 本人＝「わたし」であり、単に支援者間の情報共有で終わらせるのではなく、本人や家族も共に参画し、糖尿病の重症化を予防していくことが大きな特徴になっています。

具体例) 食事…栄養士から、どのような点に気を付けて食事をすればいいかノートに記入を行う。

その情報を共有することで、本人は自身の食生活を見直す、家族・支援者は本人の食生活をサポートする。

支援者の皆様へのお願い

糖尿病の重症化を防ぐためには、糖尿病の方を支える支援者が繋がりを持ち、連携を強化することが重要です。支援者の皆様には、わたしの糖尿病連絡ノートについて知ってもらい、活用をしていただきたいです。

一人でも多くの糖尿病の方に、このノートが届き、活用されることで、本人の生活がより良いものになるよう、皆様のご協力をよろしく申し上げます。

現在、糖尿病重症化予防委員会メンバーの医師の協力のもと、私の糖尿病連絡ノートを先行的に利用している方がいます。

お問い合わせ先：港北区在宅医療相談室
Tel：045-438-3420

